

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

2 項 工鉦業費

2 目 中小企業振興費

産業振興総室(内線:7657)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
経営サポートセンター事業	(208,140) 186,498	(215,942) 193,531	(△7,802) △7,033			(21,642)	(186,498) 186,498	
トータルコスト	194,566千円(前年度172,607千円)[正職員:1.0人 非常勤職員:0.0人]							
主な業務内容	管理運営事務、補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	産業振興機構との連携による販路開拓活動の活発化(展示会出展企業の1社当たり商談発生件数の増加:60件)							

説明 ※上段()内は、ふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む額

1 事業の概要

県内中小企業の新事業創出や販路開拓等を支援するため、(財)鳥取県産業振興機構が行う企業支援及び体制整備に要する経費を補助する。

2 事業内容

- (1) 事業化育成支援事業 22,893千円
県内企業の製品企画等へのアドバイスと経営革新の実現に向けた販路開拓などを支援。
- (2) 専門家派遣事業 6,290千円
経営・技術・IT等の外部専門家を県内中小企業に派遣して診断・助言を実施。
- (3) 販路開拓支援事業 52,962千円

項目	金額	事業内容
①受発注情報の収集及び提供	21,538千円	コーディネーター等による県外企業からの受注開拓県内業へのあっせん、商談会フォロー等を実施。
②商談会等の開催	31,330千円	○商談会等の開催 5,588千円 県内受注企業と県外発注企業との各種商談会を催し、受注機会拡大と認知度向上につなげる。 ○専門展示会への出展支援 21,671千円 展示会開催前後のフォロー充実等により支援。 ○商談会等のフォローアップ実施 147千円 成約見込の高い企業を県内に招き、現地説明を行うなどのフォローアップを実施。 ○ものづくりカイゼン塾開催事業 2,724千円 生産現場のムダ取除きに必要な人の意識・製造程の改善セミナーを開催し、企業力を強化する。 ○自動車部品関連産業育成 1,200千円 自動車関連産業のレベルアップを図るモデルとして次世代自動車のセミナー、研修会を実施。
③下請適正取引等推進	94千円	下請関係法令の講習会を開催

- (4) 支援体制整備事業 103,149千円
上記事業の円滑な実施を確保するため、職員の配置、情報機器の整備、新公益法人改革への対応等に必要な管理運営体制整備を支援する。
- (5) コーディネーター委託 (ふるさと雇用再生特別交付金事業で一括計上 21,642千円)
誘致企業からの受注促進や共同受注グループの支援を行う受注促進コーディネーター2名、県内と県外にわたる活動により県外への販路開拓支援を行う販路開拓コーディネーター2名、これらに係る事務を補助する事務員1名を配置する。(雇用創出人数 5名)
- (6) 事務費 1,204千円

3 これまでの取組状況、改善点

【指標】展示会出展企業の1社当たり商談発生件数:60件 → 【現状】17件
前年度は、緊急雇用基金活用による増員も含め、機構のマネージャー及びコーディネーターによる商談等への販路開拓支援強化や、発注企業への提案力強化に取り組んだ。
本年度は、県の展示会出展に係る事業を(財)鳥取県産業振興機構に移管・集約し、民間主導による機動的かつ柔軟な事業実施とマネージャー等による展示会出展前後のフォロー支援強化に取り組み、一層の事業効果向上を図る。また、企業支援の質の向上や新公益法人への移行等に向けて管理部門を強化し、組織力の強化を図る。